

公園内で見られる 植物

写真は5月28日（日）
自然観察会で見られた
植物です



アカメガシワ（アカメガシワ属）

新芽が赤く、カシワの葉と同じように葉を、植物をのせるのに使ったことからつけられた。



コツクバネウツギ (ツクバネウツギ属)

花／5～6月、新芽の先に花を1～7個つける。花は黄白色、または黄色、ときに淡紅色を帯びる。



ウツギ／別名ウノハナ (ウツギ属)

旧暦4月の卯月に花が咲くことから、卯の花の別名がある。



リョウブ (リョウブ属)

花／6～8月、枝先から長さ10～20cmの総状花序を数個だし、白い花を多数つける。



スタジイ (シイ属)

花／雌雄同株。花期は5月下旬～6月。虫媒花なので、花期には強い香りを発散する。



ナツハゼ (スノキ属)

果実／直径4～6mmの球形。8～10月に黒く熟す。



トウカエデ (カエデ属)

果実／翼果。分果は長さ約2cmで、あまり開かず、ほとんど平行または鋭角に開く。10月頃に熟す。



ガンピ (ガンピ属)

花／5～6月、本年枝の先に頭状花序をだし、淡黄色の花を7～20個つける。



ブタナ (エゾコウゾリナ属)

フランスの俗名 Salade de Pore (ブタのサラダ) を訳したもの。ヨーロッパ原産の多年草。